



野木町立南赤塚小学校

けやき

令和8年6月号



先日、梅雨入りしたことにより、雨が降る中、登校することが増えてきましたが、頑張って登校してくる子どもたちの姿に、たくましさを感じます。

1学期も残すところ約1か月。子どもたちが自分の成長を実感できるように、指導や支援をしていきたいと思います。ご協力をお願いします。

運動会、ありがとうございました



5月16日(土)、PTAの役員さん、地域、保護者の皆様のご支援、ご協力により、運動会を無事開催することができました。

当日は、真瀬町長様や町議会議員の皆様をはじめとしたご来賓の方々、保護者、地域の皆様をお迎えして、子どもたちは、『最後まで 仲間と挑戦 全力で』のスローガンのもと、各演技に精一杯取り組みました。今年度は練習期間が短かったのですが、子どもたちは練習に集中して取り組み、全力で挑戦してくれたように思います。特に、1年生は入学してからまだ1ヶ月半とは思えないほどの出来映えでした。よくがんばっていました。全体的に練習の過程を含め、「何事も、結果を恐れず、頑張ること」といった点数では表わせない力（非認知能力）の一部、また、団結力などの集団としての力が高まったのではないのでしょうか。

また、準備の過程において、「自分たちで運動会を創り上げる」といった高学年の言動が大変素晴らしく、下級生にも引き継がれていくことを期待しています。

最後になりますが、運動会終了後は、多くの保護者の方々に残っていただいて、後片付けにご協力いただきました。そのため、当初の予定よりかなり早く後片付けが終了しました。厚くお礼申し上げます。



5年生田植え



5月19日(火)、5年生が、学校田において、
様、
様をはじめ、5年生保護者の方々（ボランティア）のご指導・ご協力の下、田植えを行いました。今年も、家庭教育学級の活動の一環として参加された保護者の皆様もいらっしゃいました。

初めての経験であった子どもたちも多く、思うように体を動かせない難しさ、生産者のご苦勞等、学びが多かったようです。正に、「体験に勝るものはなし」です。



オープンスクール・引き渡し訓練、ありがとうございました



多くの方々に参観していただき、子どもたちや学級の様子をご理解いただけたと思います。ありがとうございました。また、引き渡し訓練も大変お世話になりました。先日の宇都宮市での熊騒動の件、そして、関東各地でのゲリラ豪雨も含め、考えたくありませんが、いつ、どこで、何が起きてもおかしくない時代かもしれません。災害、また、避難場所等を含め、安全について各ご家庭でも確認していただけると幸いです。学校でも388名の児童を確実に安全に引渡しできるよう、避難訓練、引き渡しの手順について繰り返し確認していきます。



家庭教育学級



先日行われました家庭教育学級において、講師である栃木県教育委員会事務局下都賀教育事務所ふれあい学習課の覚本綾様、野木町教育委員会事務局生涯学習課の河原千枝様から、「子どもは、お母さん、お父さんが大好きです。一生懸命な親の姿をよく見えています。そして、しかめっ面の親よりも、にこにこ笑顔の親の方が大好きです。ぜひ、お子さんと笑顔でコミュニケーションをとってください。」というご示唆をいただきました。

また、同じようなことが、精神科医の香山リカさんが執筆された記事に掲載されていたので、紹介します。



画面の外で、言葉を交わすということ

人同士がリアルに向き合い、きちんと言葉を交わすことの大切さは、いつの時代も変わりません。「あの時かけてくれたあの言葉に励まされた」と振り返ることがあるように、何気ない会話が根底から人を支えることがあります。もし人の話を聞く側に立った時は、「褒める」ことを心がけてほしいですね。

家族でも友人でも、いいと感じたところは率直に認めてあげる。そんな意識で声を掛け合えば、心の奥に潜む悩みや不安を互いに和らげることにつながっていくのではないのでしょうか。SNSの普及で短い言葉のやりとりに慣れてしまった今だからこそ、ぜひ、実践していただきたいと思います。

倫風6月号 P43 から抜粋

日々の声かけをお願いします



児童たちの登下校時の安全につきましては、保護者の方々、交通指導員さん、見守り隊の方々、PTA立哨当番の方々など、毎日、たくさんの方々にお世話になっています。誠にありがとうございます。

お陰をもちまして、今年度は現在まで、学校の方には「大きな交通事故に遭った」という話は届いていませんが、時折、登下校時の児童たちの姿に危険を感じることがあります。きちんと一列になって歩いていても、つっこんでくる車もある時代です。今後も、下校後の自転車での移動や休日の活動も含め、「気を付けて」等、日々の声かけをお願いします。